います。

充分御檢討の上今後村財政の財政事情を公表致します まして引續き今回第六回目 財政事情を公表しつ」あり

昭和二十六年度決算について

村債及一時借入金の現在高調について

まえがき

東

をよく知つて頂き、より積 村民の皆様に村財政の現狀

事業遂行のため一千四百四

つた災害公營住宅の建築、

極的な御協力を御願いする

昭和二十三年以來村

(2)

二、昭和二十七年度予算と收入支出の概況

昭和二十七年度予算について 昭和二十七年度の收入支出の概況

まえがき

次

村

村民貨擔の狀況 村有財産について

昭和二十八年度予算とその財源調

ますので省略致しますが、

中に詳細に發表してあり

教士警役議

쬺

育木消場會

防

費 費 費 費 費

大九三、三八〇

大四0、二九七

大 类 些 品

九、七八五、二五二 、九九〇、五〇二

中、大七三、四四四 一、一川〇、四四九 九、01四、四00

七、五八三、九二五

、一五九、三一五門

一、〇五一、四八七円

般會計におきまして當初

された前回の財政事情報告昭和二十七年度予算につい

(1)昭和二十七年度予算に

ついて

その

一十七年度村豫算額と蔵出調

目 昭和一

子

算 額

五月十日まで 支拂(音分)

備

算と収入支出の概況

昭和二十七年度予

更正せざるを得なか 態に立到つたため全面

昭和28年5月31日 行 發 跃 宮崎縣東臼杵郡 鄉村役場 日向市富高新町 株式 安藤 印刷 所電話 64番

統財產保施社

濟 生

一、〇五九、二八大 一门四、北一

七、四の九、大五一

九三、一七宝

全 全 交 交

特別會計歲入歲出豫算昭和二十八年度村國民健康保險事業勘定

諸支出

金

一、一八八、西北

11、0图11、11日次

三、三四四、五八三

100,000

八三、九四

二六四、六五五

予

備 費

10,000

100,000

三一、金二、四六五

100四0、地四四、地四1

100 http://oss.com/html/1001

公

費 蛩

四六二九 NO! N

二五天、二〇七 国市门、市市国

四八0八0

债 舉

統計調查費

中中

七〇四、五八〇

川市,川田田

別表第二

產 經 衛 設及

會

勞

之前0、国国0、国

1、0点三、大人五

はどんな財源によつて貼は す通りであります。 尚昭和二十八年度蔵出予算 れ るかは別表第五に示

公

债 舉 調

查

おいへのへの

五九、二四0

費 金 費 費 費 費 費 費 數

支

出

二、〇四三、二五大

品れ、玉一六

当 号 哭 〇

國民健康保險稅

11, HIIO, 000E

六·001

目

于

第

額

備

考

別表第四 旣往三

01

ケ年間一般會計蔵入豫算比較

庫

支出

支

出

入金金金

100,000

川の、三七大

国中门、中市国 二五六、二〇七

品小儿、小小品 二三、四九

全

歲

備

国0、科图图、科图1

二九、左右、左二

備 考

合

三、重九五、大六日

100,001

一四七、六五二 10,000

一般會計からの繰出金

科

年和二十六

年和二十七

年和二十八度

最終予算額の百分最終予算額の百分當初予算額の百分

そ雜繰縣國

科

目

于

算

額

備

考

金政 稅

000、加图0、中

=

七二三、八七六

三、三九大、四四大 大二十0、000

三、五四四、三六 九、二七0、000 八、左六、九七〇

二八10、五0五、六0四

二六 九、九三八、三〇七

箴

出

表第

財 情 報 告書

事情を次の通り公表する 情の作成及び公表に関する條例」の定むるところにより本村の財政 地方自治法第二百四十四條第一項に基く村條例第二十七号「財政事 昭和二十八年五月二十日

東 鄉 村 長

小

の二、予算額の通りでありとの昭和二十七年度の予算

す通りであります。 一の、その一、その二に示 の概要は次に掲げる別表第 和二十七年度予算の五月 日現在における收入支出

補助が得られなかつたので民健康保険については直營 災害耕地復旧事業その他の 取止めなければならない状 予算額になつたのでありま して總額四千五拾余萬円の 方特別會計である國 力を願う次第であります。 ります。充分との趣旨を理 償制度を設けているのであ 行を左右するのであり、こ 組合の勸奬に力を竭す外報 外その納入については納税 らは特に専任の徴税係員を にもつて凡ゆる村行政 してこの税收の良否は直ち 財政平衡交付金とでありま 盤となる收入は村税と地方 配置してこれに充て」いる れがため昭和二十七年度か して頂き此の上とも御協 の執

弘

(2)昭和二十七年度予算

御承知のように村財政 の基

引續いて東郷小學校の改築 しい財源の中から前年度に 當つて最も心痛したのは乏 昭和二十八年度予算編成に 算とその財源調昭和二十八年度予

ぬため別表第二及第三の

ているのであります。 円をこの特別會計に繰出

うかの問題でありました。 つた國民健康保險の實施と は建築以來五十三年を經過 御承知のように東郷小學校 設事業をどのようにして行 その直營診療所施設との建 と」前年度未執行に立到つ を斷行しなくてはならぬと し老朽にして関朽甚だしく て取止めなければならなか ように配分して最大の効果 限られた乏しい財源をいか が勢いそのためにこれらの山積しているのであります を擧げるかに尠からぬ努力 ならない狀況になり從つて なければならぬ重要事業が 事業に壓迫を加えなければ

合 施

計 費

設

大、四〇二、〇三九四

直營診療所設置費

中村民の直流

民直接の負

り昭和二十一

大、四四、四元

別表第四の

危險な狀態にあつて村財政 要性は二月村報にも詳細説 ればならない實情に追詰め において是非改築をしなけ 何時倒潰するかも分らない られているのであります。 狀態の如何に拘らず本年度

明登載してある通りであり して實施しなくてはなら

財

產

產業經濟費

との昭

お願いする次第であります とも御協力をして頂くよう 村民の皆様方からもこの上 行に當つては一段の工夫と 努力をしなければならない

を傾注したのであります。 ありますため私共はその執って賄はれる本年度予算で こうした窮迫した財政によ

警察消防費 發 場 費 保働社教 土 健施會 既往三ヶ年間一般會計歲出豫算比較表 木 目 費 **登費勞費** 最終予算額の名 四、中四年、田二十 七、大七三、八四三 一、五二七、八〇五 二六二、二七九 八三八、三六八 度プ 百分最終予算額 三 三% た、大五、二五二 一、九九0、五01 大010、100 大九三、三八〇

八六、五二 中国、大〇〇 三九一一、〇五九、二八六 年年の日本語初子等額の日本語初子等額の日本語初子等額の日本語を持ちまる。 11、0回回、0川く 一、一四四、九七 七〇四、五八〇 三四二二、三〇二、六公四 二、一田式、四四 れ、四三六、二二六 公二、一九 五四、二三八 时间,间到0 一八三、始九 九三一、大七五 おいて千二百三十四円、昭 負擔額は昭 四百四十五 上つており は千八十七 十八年度當 和二十八年 いては質に一 米價の上昇 すがこの倍 百三十三円 た場合昭和一

村雜繰繰寄縣 及分財公平地村 國 使用料及手數料 科 夫增 夫擔產幣 海 稅 金 企 交 財 現 擔 人 及 金 政 稅 その二 支 計 支出 入附 出 月 昭和二十七年度村豫算額と蔵入調 債入金金金金 金 四、知四、知 10~10日、大0日 三、九一〇、大七三 二、三一四、二八四 六、七六二、三〇三 三、三九六、四四六 九、三七0、000 一、二五一、五八 二五、二元 110年、川西川 算 川川川川 額 五月十日ま 近の、七七〇、〇か 11,400,000 五、01六、110 4、1140、000 へ、一三九、九一大 1,011,200 八二、八五 一九三、四八九 品二、大三五 二三五、二三九 三二三 比收率入 一00 云 云 圭 盐 100 100 大九

> 予 諸 保 保役

> > 出

金

五00、九0大 三三、宝四

田0、000

村雜繰線 寄縣 收越入附出

一、の人も、七人も

11、200、00円

五000、00回

图书书、1100

一、二五一、五八八

二五六、二〇六

二三五、二三九

三八二州三

这、五九五、六<u>六</u>

健施

設

蛩

險

給

付

二二年1、1100

大七〇、八〇四日

國庫支出金

六

金

二、三五六、二八四 へ、三へ一、五七四

一、一西、天七

七大四、五九一

四八八、二七宝 104,001

四、〇四四、二八二

三、九一〇、大七三 二、三四、二八四 大大七八三〇三 使用料及手數料

二、四七0

110月、川西川

費 費

別表第三

これがため本村には、なさ り特別會計として計上し一 から二百二十八萬余 科 繰 國 科 計 勘定特別會計豫算昭和二千八年度村國民健康保險直營診療施設 庫 箴 歲 入支 出 目 目 他債金金 出 于 于 大、四日、口城之 川门道(000 11、1川町、0000円 算 算 額 額 備 備 般

考 考 ります。 和二十七年度予算において つた昭和二十二年度を一と 見て計算し 後經濟界の變動の甚だしか 予算面を通 は實に十八倍强となつてお は年々増加の一途を辿り昭 財政は別表第六の通り終戰 た場合數字的に じて見た本村の

而うしてこの増大した予算 ているものは、別表第七村 初予算において 万余円、昭和二 **婚額調にある通** 按の負擔となっ 一十二倍强の千 一年度を一と見 十七年度にお (3) 寄附金 (4)雜收入 いるのであります。 計

100、四四、四四四、四四 (2)使用料手數料1分、00三円 考を要するものがあります は二十七年度) (1)村稅 いるもの、内譯は(一)内 村民の直接の負擔となって 而うしてこの本年度予算中 100时,0周20时间100 (10、惠金、六〇國円) 九、九三、三七四 (三)0年、一一三

村民負擔の狀况 四一、九五二、四大五

(三、恶兄、) (呈) 円) (三量、000円) **海、无川** 态、000円

ち村税以外のものは全部特 別の受益者の負擔となって となっておりますが右のう (四、四番、九九四) 10、公主、四四

養には今後一段と努力を要 尙との外村民は縣税、國税 各位の福利增進と民力の涵 ことを思うとき私共は村民 等を負擔しなければならぬ

和二十七年度に 村民一人當りの 万余円の多額に

11

すべく日夜心を碎いている

敷を同表下欄の

のであります。

になつておりま **度當初予算は九**

率と比較して一

别

表第七

村

民

直

接

0

負

擔

額 調

二十六年度 二十五年度 二十四年度 二十三年度

二十七年度

一〇、八七一、九〇一 四、四五四、九九八 二、五大、二二 0、0至0、八六

五、

村有財産について

昭和二十八年五月十日現在における村有財

主は次の別表第八に

示す通りであります。

果報告でありますため各執行即ち一年間の村政の 申すまでもなく決算は予算 昭和二十二年度

大五0、七二二

六六

一、

大、五大

八、一七三、玉九七 一、地一、六

四、八00 图(0时0 一、四九

11,100 二、八公

1H(10 10,00 年

夹

别

民

直

接

一戸當の甑一人當の甑 た場合の比 年を一と見

米質一俵當り 上昇率 見た米價の上昇率

米價一俵當り

率

左

は 人 右は當該年度の戸数

0 村

負擔額

别 表第五

昭和二十八年度村蔵出豫算の財源調 源 內 譯

區

分

名

糑

數

量

金

額

備

考

歲出決算額

二千八百四十二万二千六

ります。

歲入決算額

八十四万七千九

十七年度に繰越したのであず二百三十九円也を昭和二

大要は

百六十三円

三六、大三三

別表第十 その一

昭和二十六年度村歲出決算書

三面後は

地

土

小原山畑田宅

町町畝畝坪

計野林

七、01七、八五五 三、一八、一一 前、10世、1前0

11111,000 1年7,000

平木

屋瓦

建葺

科

涨

练

額

支出濟額

豫算殘額

百比支 分 出 比率濟

別表第八

村

財

產

現

在

高 單位

調

株支 世 会 線支 世 会 線支 世 会 線支 世 会 線攻 大 等	E NIN OSE NIN	面00,000小市	*ハドロンロロー「大田八八四」「大田大、大学	1、公司、人公司	4,1140,000	10元00回 以、神显显、山兴1	10%,000	れ、生べ、言品		計	NATIONAL PROPERTY.
#支出金 郷収入等	100,000	THE SECOND SECOND	1	1	1	1	1	. 100,000	費	子 備	PERMINE
#支仕金 郷収入等	一一二、三四四、五八三		图100000	1	三八七、一七六	国在十一十二二二	た、大三三	100,000	出金	踏支	MARKET AND THE
#支柱金 解収入等	八二二、九二四		1	1	HIM/IM!	1000,000	I	四九二、大〇九	債費	公	MATERIAL STATE
#支任金 解収入等	二六四、六五五	-	1	一一三、四五	111、11至0	.1	-	「三八、九一〇	学	選學	ATTER STREET
#支仕金 郷収入等 - 二人穴、二〇〇 三〇〇、〇〇五 - 九、四三 - 九、三 - 九 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	大九、大六、大六〇	1	1	11、400	11,100		1	大三、八六〇	調查費	統計	CAN WALLEY O
株支世金 郷収入等 一	九三一、六七年	1	1	三七、九六九	1	大三、七〇六		1	造	財	SCENEW
株支世金 郷收入等 一	一一一一五九、四四	- THE REAL PROPERTY.	七六四、五九〇	九四、八八八	三年二、一八三	1		一三七、八五九	經濟費	產業	TATO PROPERTY
- 株支世金 郷收入等	月 月 川 川田の	1	1	一一六、六九〇	二六、九二	1	1	一七九、大六八	衛生費	保健性	
株支世金 郷収入等 一	一八三、始九		1	1	一二八、大七〇	1	1	玉玉、二七九	働施設費	社會及勞働	-
- 株支世金 郷収入等 - 大ベ:100 =00、00至 -	0 11、三01、六元	\$,000,00	へ、一語	1	二、九五五、九一六	売二、八二	1	一、九四四、大三七	育 役		
- 株支 世 会 郷 収 入 等	三一公三、一九	The same of	1	1	四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四四	1	1	[四十、小四]	木 毀	土	-
	一		1.	1	四二五、三九大	1	1	10八、八四川	消防費	警察	CONTRACTOR ENGINEERS
県支日金 劉收入等	九、四三大、二二六		H00,00H	[大次][00	三、人四八、四六〇	-1	九九、三七〇	五、0011、1九1	物質	役場	-
- 県支出金 郊收入等	一一、三八、七六八		五六、九五一四	I	四0年、10六	1	_	11年78年071	會	談	rant 1/k death
國庫及 寄附金 起 債 當	當初予算額		雜寄繰 收附越 等金金	支庫		お有財産か	手 使 數 用 料 料	村稅	目	科	CONTRACTOR OF CHARLES

建

物

瀬

坪 坪 坪 坪 坪 坪 坪 坪 坪 坪

11年7、00

一一一三三 五二大、00

三九、五〇

一、一九七、五〇 一、四八、00 (三大四、00

社會及勞働施

業

濟 生

二、八〇、图10

一〇、四八五、九大二

一、大品、四四八 二七八、五大大

公天、五二

五四七、九五六

調產經衛

險

毀

44四、大〇〇

五九五、三九四

1七元10日

九〇八二五

坪 東

1

谷

小

校校校校校校校的堂舍

登村役

建事廳

記

所 議

三八、七五

一一七、大五

二、六三0、00

教土警役議

祭

防

二六二、二九

川図雪 四川図

一七、八至五

贺 贺 贺 贺

消場會

中、大七四、二二二

七、四三九、四六九

日的市人国川口

七八六八八六九

五一、四九九

育木

費

市山山、田田十、四 一、五二七、八〇五

四、大〇二、六九〇 一、四五〇、三六七

一四二、八四日

七七、四三八

九九九、九九二

た二、天人

一四、五八四

全坪東越寺福

ıţı

校

图1四 00

一大玉、玉0

三四八00

11, 11111,00 四、中国中、00

4月1000

鄉 表 迫

中小小小

表中中小小小小小分分學學學學學學學學學

別表第六

村一般會計蔵入蔵出豫算の年度別增加比較表

Ē		和二十	人口一人當	八當經費	
9	子類級物	予算の増加率	人口	一人當經費	di
昭和二十二年度	二、一大、八九四	700%		======================================	The state of the s
=+=	二、八四〇、六三六				
昭和二十四年度	一つ、大七九、七二八			一、六六六	
和二	一八二二二二00			二、五六四	
昭和二十六年度	三一、九五二、四六五	一四、六		一、八量	
和二十七	图0、用图图、用图1	一八、芒	414,11	三、四六〇	一年
(當初予算) 甲度	川川 (0五四、川川川	三年、六	11、大五二	一八二六	一

盟、コロ、公文、	Market Street	計	合
一六、五四三	1	小計	
一人、五二	I	預金及現金	積立。金

基本財產

立

木

松造

槍林

用1000

1年、1100、000 七、九五0、000

支

出

一、二八八、西七

大五六、二九二 图次川、川田〇 1105(火1)

四次二、二四〇

備

九、四三大

三、九九、一至三、四三、六空

三、四九六、五〇二

一四、八二六、四六〇

豫諸公選統財產保

債 舉

費金費費費費費

三〇一、三八

九六、七〇四

計

查

一中、九〇〇

11世、人00

11,100

七九、五00

川川、川村の、000

|石石

村債及一時借入金の現在高について

(1) 昭和二十八年四月末現在における村債の現在高は次の別表第九の通りであります。

別表第九

	11	11	大	1	-	
	1	193	·藏	7	1	
			省	3	6	
計	害學復但資	事負擔架	建制中學校	月		DATES FARE TO ELEMENTATE OF SHIPPE OF LATES AND THE ABOUT A MARKET A SHEET
100,000, n	11,200,000	1/00,000	1、000、000日	當初	借入	
P.110.000, 11, 000, 00%, 10	11、四00、000 1、九三五、四川川	公气三九		現在殘	金額	
	六五	"	年九分二	牙		
	" 三六二九	" 二宝、三、二六	昭和词、次、110	年月日	借入	
The second		= MOTIT	昭和三六三、一	期限	償還	
						-

そ分 村 菊

での他の收入物金負擔金等債

0

計

三一、九五二、四六六三二、〇三二、九五三二八、六四七、九二

(2)一時借入金について

昭和二十八年五月十日現在において一

時借入金はありません。

和二十六年度決算は次に

示す別表第十の通りであり 七、 昭和二十六年度決算について られること」思うのであり

の均衡を保つため努力をし全財政の建前から常に收支 ます扨昭和二十六年度も健 であつて凡ゆる部面に 2 のでありましてその

が て す ものについては時機を逸せ で ものについては時機を逸せ で ものについては時機を逸せ させると共に収入の増加を

八、 T す び

税その他が如 村民擔税力の かゞ察知さる」のであり從 政は村民の負擔である。村 すが、反面村民各位にも納約致しますと本村將來の財 ないかということでありま つて私共税行政に携る者が として重要な地位を占める 以上説明しました各項を要な施策を構じなければなら 洒養に 何に村の財源 願いするものであります。 よう要望し、本村自治の進 税の重要さを更に認識して 展に今後一層の御協力をお 頂きその完納を期せらる」

その二 昭和二十六年度村歲入決算書 別表第十

	All Collections	2	-	A PORT		10000	Buch	Ulara and a second		-
		寄	縣支	國庫	使用料	公營企業	地方財政	村	科	
	越金		出金	支出金	及手數料	及財産收入	政平衡交付金	稅	目	
		Ę	=	~				~	豫	
	二三大	0.光图	三天	兲	土	川市	OM!	生人	算	
	二五大、二〇大	三、〇五四、二八二 二、五二五、大〇〇 二、五二五、大〇〇	1、三年长、二人四 二、年〇四、年二三 二、年〇四、年二三	へ、三八二、五七五 七、二〇八、六二二 七、二〇八、六二二	九二、四七〇	七二三、八七大	4、000、1000、1000、1000、1000、1000、1000、100	八、九五六、九七五一〇、六〇七、四四三 七、二二二、三九二円	額	
		=	=	中			中	10	調	
1016011	二五大、二〇大	三五	一個	一〇八	1三へ、0三五	たい、四三七	圖	かり	定額	
	10%	*00	盖	二	0世紀	智岩	000	四四四	観	
	-	=	=	小小			小	17	收	
	二五大、110大	三田	EOH,	1000	1三八、0三宝	九四八、四三七	門一	三	入質	
	HOX	X00	三		五三0	四三七	000	売四		
	100	1111	10%	父	四月九	111	100	△%	(百分比)	
	-				-	-	-	-		

あり原案どおり決定、五月

から施行することに

たいと思います。

目的を

勿論これは實施することに

ますが病氣が重くならな

定に基いて制定するもので

四件共地方公務員法の規

とでありまして今後あらゆ る機會に村民各位と協議し

されることは望まれないとように縣下の統計がでてい

懲戒の手續き及び効果に關

職案第二十八號學校職員の

ことが如何によいことであ

こうした新しい仕事はその

つても営初から順調に運營

されているといえましよう は今後に大きな問題が残こ であります。むしろ本事業 性を考え、その育成發達に

限に闘する條例制定の件

る條例制定の件、

藏案第二十七號、學校職員

條例制定の件、

蔵案第二十六號、

職務に専

念する義務の特例に闘する

の服務の宣誓に關する條例

て村民各位の御協力に感謝 たれ增進が圖られることで

するとともに本事業の重大

市町村では實施していると

る市町村と實施していない國民健康保險を實施してい

藏案第二十五號、

學校職員

秀太郎君が諸塚村教育長に

轉出されたため一名

- 00000 - 10000

本件は委員であった長田

平委員會委員選任の件、

おり決定した。

藏案第二十四號。

東鄉村公

議會の同意を求めたもので 願寺住職)を適任者として 欠員を生じたのでこの補欠

任であり一山國雄君(成

議會は滿場一致最適任者と。

て同意を與え原案どおり

きさつがあつたが一應發足 たるまでにはいろくしない 康保險が發足した發足にい四月一日から東郷村國民健

してみると村民の健康が保



議

議案の決定と同時に議會の 行うことに決定した、

が日敷もかからず夢用も少いうちに醫者によっること

ること

られますが四月一日以降兒

います。

湯郡地區の場合は五月九日

き受診證により診療が受け

現在各關係醫師と協定がで

十九日午前九時村會議場に 要案件を審議可決した。 集され會期一日間で左記

議案第二十三號、昭和二十 の追加更正の件、 件
う保
険
税
に
闘
す
る
税
率
の と國民健康保険の發足に 正で原案どおり決定した 本件は徴税令書の様式變 中一部改正の件、 九號東鄉村稅賦課徵收條 平度東鄉村歲入歲出予算 三日執行され第一回の村會 一昨昭和二十六年四月二十 副議長鮮職許可の 議員提出議案第一號、 姿員會の 五月八日に招集されて議 本村議會議員の總選擧は

寺厚生部

委員會委員長

島

吉

矢

野

團

治

選舉、參議院議員通常選舉 び四月二十四日の二回に亘 の費用の予算であり原案ど 本件は去る四月十九日及 副議長の選擧の件、 議員提出議案第二號、 をすることになつていたた 副議長各常任委員長の改選 合せにより二年目に議長、 可することに決定した。 たものであつて異議なく許 議長から辭職願出がなされ め五月十九日附で議長、副 であるがその時の議員の申 長、副議長の選舉及び各部 前記議案第一號の決定に 構成がなされたの 議長 議 山林部委員會副委員長 山林部委員會委員長 經濟部委員會副委員長 教育厚生部委員會副委員長

伴い議長、 副議長の選舉を

寺

美

君

營 原

委員

勝長菊

東

君

次 郎

吉

君

總務部委員會副委員長 員長の互選を行つた、その 結果次のとおり決定した。 て常任委員會委員長と副委 時体憩各部委員會を開催し 尚議會は午後三時三十分暫 のとおり決定した。 選擧を行つたがその結果次 松 部委員會委員長 能 美 戌 くてすむという大きな原因 であります。

議長

君 分けて納めてもらいます。 帶主が納めてもらいます、 くら、一世帯にいくら、家 合のよい方法で年四回位に その納税の方法は一般村税 地家屋の固定資産税額のい 所得額に對していくら、土ますがこの税の課税方法は と同樣納税組合とか又は都 族人員に對していくら、と をしていたどくことになり 又被保險者は保險税の負 によりその合計した額を世 いうように四つの課税標準 次郎、中野彌一郎、三尾文 議會は被保險者その他の意 本事業を更によりよく向上 戻すととにしています。 領收證によりその半額を拂 でありますが委員長新名岩 東鄉村國民健康保險運營協 發展させる機關としまして まで日向地區は四月末日ま ています、その委員は五名 議會を設置することになっ でに醫者にかかつた者はそ 醫者に支拂つた醫療費の 委員田中長利、橋口三

拂つた残こりの半分を醫者 に拂う金であります。 醫者にかかつた者が半分支 しか使えない税金でありま この税金はこの事業だけに して前に書きましたように 選擧の

結果に

V,

後の御協力を切にお願い申

喜びを申上げますと共に今

發足にあたり村民皆様に御

三地域社會振興の一環とし

縣下教職員

て質生活に直結する中竪

本村教育委員會においては管内教職員の異動を次の通

三月人事異動は地数委發足後最初の異動で

Va

7

動の促進をはかる。

いたしております。

上げます。

東鄉村選舉管理委員會

時部委員會委員長 不

平

君

新

名

健

君

この保險税の納入成績がそ の運營を大きく左右してい 他の市町村の狀況をみても ていたゞきたいのです。 ついては特に考えて協力し りますので保険税の納入に 組合時代のようなことにな 拂ができなくなり又以前の でに納まらないと醫者に支 そこでこの保険税が納期ま

との保險税は東郷村の場合 になります。 一世帶平均一、 五〇〇円位

發足につ

の場合はすぐ受診膣を持つを交付いたしましたが病氣 ます。 ことも又大切な目的ともな 氣にかからないようにする うのが目的でありますが病 をした場合にお互に助け合 次にこの事業は病氣やケガ 方針並に努力事項を次のと昭和二十八年度の本村教育 をり決定いたしましたので

即ち早期受診ということに

心掛けていたゞきたいの

で

て醫者に診てもらい治療費 の伴額を支拂つて下さい、

二、三〇〇円も金を使つて ですむのに實施していないとにより一件の病氣が六日 場合は十七日も日敷も要し より療養費がやすい点もあ やつと病氣がなおるという 製場合は助産費として三〇〇 円被保険者が不幸にして死 でした場合は五〇〇円の葬 養職員の給料等は全て國の 支出しますがその他の事務 事に要する金も保険税から ています。 以上のような仕 会 (一國の教育方針に選い本村の地域性に立脚して學校) 社會教育を行い道 (1) では、 白教育財政の建全なる運營 お協力をお願いいたします める。 郷心愛國心の啓培につと により教育施設の完備を 一、教育方針

回本村の現實にかんがみ科

學性創造性積極性を培

生活力旺盛なる人間の育

成をはかる。

「公民館と産業振興」

年次の研究と實践

東鄉村青年連絡協議

學校教育面では一二、本年度の努力事項

大性を認識され棄權防止にえに選舉民各位が選擧の重 對しまして紙上から厚く御 した部落駐在所長さん方に ん、投票事務その他につい てまことに慶びに堪えませ 回の選舉を綜合し村全体と 次のとおりでありまして二れましたがその投票成績は 院議員通常選擧が去る四月 て色々と御協力を下さいま 努められた結果でありまし 十九日と二十四日に執行さ 衆議院議員總選學並に参議 東鄉村教育方針

禮申上げます。

九〇、 六五 九六二 九三 八三

六八六九、八三九 二、八三九 九六、七四 九〇、〇二

家庭、 3 一館一研究をなす

| 各學校に開設する、| 四婦人講座(母親學級) ||成人講座 音樂、家庭實習等研究 表、調理保育、作法、 會、珠算、体育、音樂 業、經營林業、畜産、 養林等、畜産、 二十時間位社會、產業 各公民館で月一回程 家庭實習、女子は洋 一回年二〇〇時間位、 教育など研究する

人の育成を期する。
動により地域社會の向上 八村經濟振興運動と緊 出各種協議會の連絡 | | 対文化祭、成人祭 (五)講習會講演會 家庭教育、家庭、 各學校に開設して月 各分館文化祭、 年指導者講習會、婦人 館文化祭 導者講習會、 青年大會、婦人大會 保育衞生、社會、 程度年三〇~五〇時間 ーション等研究 生活改革 中央公 職

三教育者たるの使命觀に徹

し積極的計畫的な教育活

東鄉村教育委員會

はかると共に既施設の完

全利用につとめる。

7	分二	西金	食	講指青	レ、位	回
	坪 "	″ 東	學	″越坪東坪	""東	學
	谷	鄉	校退	表谷鄉谷	郑	校
	ιþ	ıfı	名職	办小小中	th	名
	"事	助校	資 -	教 // 校 // //	""数	資
	補	教長	格者	諭 長	諭	格
	陶都	海塩	氏	伴米岩黑渡	三山志	氏
	山甲	野月		田切木邊	輸田賀	
	美欣生	い儀		伍富重邦 一士	カ松ッ	
	子一	り市	名	實即夫義彥	昇子生	名
	(四月三)					

究	体生裁業育花和	"社	農」
i.	坪東福谷鄉瀾	前任	管 內
-	小小小	校	具
4	福越東	新	動
	瀬表鄉	任	者
	小小中	校	
	助川教	資	
	教諭	格	
	松翔原	氏	
	第 文		
	美文智 子代正	名	

回年二〇〇時間位、	各學校に開設する、毎週	年講座(青年學級	庭、教育など研究	十時間位社會、產業	各公民館で月一回程	入講座	3一舘一研究をなす	優良公民館を祖	(田野公民館)	モデル公		スなほがする下の	本手度比重数等の	月の浸透擴	来人の養成に務め生
	"	越	坪	福	東	"	"	"	"	東	學	13		り一般	
ř		表	谷	瀬	鄉					鄉	校		奎小	令し	· 刻
7		小	小	小	小					ıţı	名		より	たの	· 弦
1	敎	"	校	"	敎	事	助	"	教	校	資		の専	でお	會
h l	識		長		識	補	敎		諭	長	格	7 = 7	人皆	知ら	
4	鈴	安	黑	淼	橋	田	III	柳	摭	河	氏			せし	ては
	木	藤	木	元	П	原	本	田	月	野				ます	
	久	立	政	秀		長	順	英	良						多
	夫	志	夫	夫	隆	生	子	子	1	新	名				世の
	"	"	"	"	四月	"	五月	"	"	四月	摘				真重
					一日付		一日付			一日付	要				を沙の選
-	-	-	S.AUDPAN	AL PERSON NAMED IN	-	N. KLANCO	-	CHARLES AND	CONTRACT OF	-	-	.1			

翔の發生をみており本年はましたが縣下でも特に南部 半ば傳染病の發生期となり 多酸のおそれあるものとし 見希望等よく取入れ事業運 齊驅除の計畫もありこれと て村は近くハエ較ノミの一 衛生の向上を闘るべく努力 營に寄與することになって () シーク 教育の確立 回生産教育の研究 はにつとめその本質的活体婦人圏体の健全なる育体婦人圏体の健全なる育 をはかる。 社會教育面では

一公民館を中心とする社會 に即する文化教養の向上 教育活動により實生活に

(±) PTA 指導者講習會、協議會、 良青年團視察 察 公民館長の 東鄉村PT 婦人大會、 青年大會、 指導者講 教職員三月人事異動につ 習會、協 体育大 舘 任命 A連絡協

優良婦人會視 橋口武士 議會

便

樂 佐 未未杉矢黑奈藤原海未 田富田須護田野 三之 仁三郎 定定郎助功吉郎昇勝定

渡

野川深

寺水鹿東東田蕨

上野野

吉郎功吉清

111/110

图一图中图

むる様御契めする。

尙左記の点に注意された

(5) 菰抜きの駒行=

上簇後二

せしめ桑收穫量の保持に努 に一桑でも多く桑葉を發育

(4)鷺室の通風を計る――戸障

二三、七二 一四六、八〇一

-,

五令飼育

一三三、〇三大

(1)蠶箔頭敷を揃える||

一箔

(1)桑園の株直=

上簇直後一

三、桑園

二五〇頭(間三)

(2)盛食期絕對飽食—五令三

(2)桑園の害虫防除

一石灰硫

黄合劑撒布

(3)桑園綠肥栽培—

播種

心り。 夏作綠肥

主旨も、

たの、三四

日目より

(3)良桑の給與に努む=

下水流中

松吉矢黑甲酒畝藤安陶岩小

郎

八五、八四一 ハハ、大九五

四八二九 一八、七九

寺福坪東坪東 谷 鄉 谷 鄉 行學校教頭を四月一日付で次の通り任命した 小小小中中中 學學學學學學 校校校校校校 兒中石小新柏山 川西 名 茂健 良富多美吾猛正美 健 良

三、

特に功勞のあつた協力

部

名

部

落

名

製茶工場が 設置されました

寺

迫

// 福

瀬

瀬

小

青年学級だより

昭和二十八年度東鄉村中堅

普通科

研究科 四名

" " 瀧

部

落 良

名

部

落

名

◆本村の様な霧深い處に生

轉居屆出を勵行され法の主四日以內に轉入、若しくは

必ず住所を定めた日より十

要があるのぢやないでせ ついて未だ研究をする必 達は製茶の方法、品質に

で住所を移動した場合等はては一齊登錄後の他市町村

がよく特にお茶は日常生

産されたものは茶の品質

活から切離すことの出來

各段の御協力を御願いしま

せられるよう、住民各位の旨に則り円滑なる運營が期

瀬

ツェ郎

野

工吉覺

優

納

稅

者

下

渡

田床山田

坂川

羽

千太郎 道太郎 〃 坪 仲

谷深

山陶作酒岩小

勳透清稔郎

小迫

野野

田內

清儀嘉三 次三 次 功章郎郎市郎

を實施しております、

私

のであります。

つきま

安藤佐田橋 原藤代口

二一名

四〇名

一二名

とに意義ある式を終えた。 て擧行し來賓多數出席のも 公民館(東郷中學校)に於 五月十日午前十時より東郷 青年研修所の開校式を去る 青年學級生徒數 週日曜日に開講しています 本年度より男女共學とし毎 合計七七名を入講させ特に

仲

深

一清 辰

迫

野 重

內

郎

11 小 11

野

田

都岩黑

みさ子

彌十郎

11 33 11

坂

新寒

春 造 元 榮 良 光 留 作 文 次 吉 吉 市 助 作 義 學 清 吉 治 郎

キク

谷迫平

●東鄕村は經濟振興對策の

一環として茶の栽培を奬

めています。

◎茶の實を聴きませう

盛会であつ

〃越下

菊太郎

宇 丰

渡

表川

式

(2)田野部落 (1)寺追部落 優良部落

ある。

~

去る四月十六日午後一時よ

村

當日の表彰者は次の通りで

東

義ある一日を終えた。

(3) 迫野內部落

納を誓い合い盛會裡に意

部

組 合

組

合

氏

名

納入額

績納入%成

料分解が遅れ從つて桑の發一二、上族

桑に當つては必ず現地摘桑

育が不良の感があるので採

(1) 簇

を行い桑條下部半分を摘桑

し上部半分を残し上簇まで

(3)上簇溫度—七五度(乾濕

の差八度)

瀬

合

野

田谷

又石廣出

上原瀬口

田山本林

章勳稔郎

九六、八九宝 0月日,市 來賓多數出席のもとに村税・良納税者の表彰式を舉行し り山陰成願寺に於て村內優

當面の問題として平年に比 に良好で自他共に喜ばしい 飼育上幾多の困難を伴い なる期節的低温に見舞われいて來たが今年は近年に稀 次第である。 本年の春蠶も終りに近づい 1も一般の發育成績は意外

(2)上簇頭數——一箔三〇〇頭 し氣溫が低いので桑園の肥 一良く日乾して使用 ◆茶は栽培面に於ても台風 ◆村として今年度も都城の 較し强いので安全作物で及病害虫も他の作物に比 茶業試験場より茶の種子 を四石程度斡旋し希望者 あります に蒔いて貰いました。 致しませう。 増殖をやりませう。 からこぞつて茶

町村行政施策の先決問題と確實なる人口の把握は市 届出の勵行につい 住民登錄 0

が 、 学動性の激しい現今是 が要請される所以でありま に實施された住民登錄 して重要なものであります 客年七月一日全國一 法 非住家を問はず建坪三坪以の規定により建築主は住宅 としますので屆出を怠らぬ 建築基準法第十五條第一 よう御願い致します の場合は必ず屆出を必要

▼茶の栽培については本村 外畑の土止を兼ねて栽培 で他作物の栽培に困難な いる關係から急傾斜地等は最も立地條件が適して 農務係 りますが遅くも敷時間後に上詳細は村民各位の御協力上詳細は村民各位の御協力 水路、道路、橋河 住家、非住家、公共建築物得ないのであります被害はによらなければ容易に摑め 各部落に村職員が調査に参下さい特に台風發生時には 農業用井堰、

ないよう万全の備えを日 者に於て不利を見ることの村民各自の御協力を願罹災 强く御願致します。

不活發だ』

と村の指導的

建築着工屋について 項 具体的な計畫や實行は、ま村にしなくてはならないと こうだから、ここをこう言 信じているわけでもあるま でに村が起きて來るのだと 經濟振興對策協議會』など だあまり見た事がない。 う方法でこうしてこういう けでなく、村のどんな面が 言葉さえつければ、ひとり でもある。『村おとし』の 强運動』とか、『村おこし貯蓄増 い。『村おとし』と言葉だ と數えればまだまだいくら △ちかごろ『村おこし』と いう言葉がよく使われてい

と言われるようになるのかと言う人々にも判らないのと言う人々にも判らないのとこれでないだろうか。人を見 おんる。たしか んな活動をしたら『ちかご やめて、育 ろぼう、商 は言つてい 目で見てほ うような昔 △民主團体 たら醫者は られた青は大 かに不活發であ られた書 てるという温い 観察的方法は、 病人、巡査はど 買人は金、と言 ない。しかしど いと或る青年

でありますので自家用品村の出荷品として適當品村の出荷品として適當品 に利用し多くの製薬を致のみでなく薬の葉を十分 災害発生時 速報につい

0

らさず組合長又は部落駐在 所長を通じ速かに報告して 火災台風其の他天災等に因 7

記の通り改正されました。 國民健康保險税の税率が左去る五月十九日の村議會で 一、所得割百分の一、は六月となつています。 税してもらいますが第 円です 一万円に對して一五〇〇土地、家屋の固定資産税 所得額一万円に對して 五〇円です してもらいますが第一回
險税は年四回に分けて納 資產割 百分の一、 百分の一五 一五

以上のような 間保険税は 一、四九〇円にかず等割三五〇円 が三七〇円程度 四九〇円に

家族一人について六〇円、被保険者均等割六〇円 世帯別平等割三五〇円 なり一回分

国民健康保険 稅

②不慮の災害等特に必要と 認められる」とき

めて見る時、あまり住みよ

△社會と言う目で村を見

の住民を登録することによっると、日常生活の便利を圖を明らかにし、各種行政事務の適正で簡易な處理に資

>四月仲深部落荒砂金義氏

が製茶工場を設置されま

した。既に現在製茶作業

村に自 急を要する 皆さんも利用が 動 車を購 とき は ました

はならない場合が多い。 費も手出しで参加しなくて

の上に何か事があると役

きいが故に會合が

多い。

次の條件により村民の皆様ため村に小型の自動車を購 も利用して頂きます。 村政の敏速円滑化を闘る

した。 はそう多くはあるまいが、 はそう多くはあるまいが、 はそう多くはあるまいが、 はそう多くはあるまいが、

つて、頭がある役員

(1)急病又は病氣中生命に危 (2)時間で使用するときは、一時間當り金三百円也の度用料は ときは二割増 できます

員にはなりたがらない。

知。、つ、物役

ているからである。 性になる事をはつきり

尚詳しくは部落駐在所長 さんにお問合せ下さい

2

二、後保険者均等割四人分割し四五〇円 おこし』を考え、實行しな村民全体が特に指導的立場村民全体が特に指導的立場 く、人々の生活が、豊で、ない。経濟と文化に惠れているとは思えない。経濟と文化の不均衡であるが、いるとすればしている人が、いるとすればしている人が、いるとすればしている人が、いるとすれば社會人としてではな くれないかなあと待つて居 ろう。我々はだれか起して なます事は恐らくないであ ろう。 太の問題、個人の考え方は人の問題、個人の考え方は 多いうちは村は自分で目を 教育を形式的に考える人が 教育によつて作られて來る

個人の考え方に

個

年目になる、とても長續きといる、とても長續き 全くこれに對しての反響が くてはなるまい。 讀者に熟讀されてはいまい △村報も發刊されてもう三

であります。

有様が説明されているのだ

は經濟白書など村の台所の ないからである、今月號に

がどうだろう。

考えて見

次號は六月下旬に發行した 致します。 村民の皆様の寄稿をお待ち 阿宝

村經濟白書を掲載致しまし 本號は特に四頁としまして